

News Release

2015年8月3日  
株式会社野村総合研究所

**創立 50 周年記念  
「NRI 未来創発フォーラム 2015」を 10 月に開催  
～テーマは「2030 年の日本をデザインする」～**

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：嶋本正、以下「NRI」）は、「NRI 未来創発フォーラム 2015」を本年 10 月に名古屋・大阪・東京で開催します。本日から参加申し込みの受付を開始します（参加無料）。

今年のフォーラムは、「2030 年の日本をデザインする」をテーマとしました。2020 年を境に日本は大きな転換を迎えます。目先の課題を丁寧に解決するだけでは、次世代にとってワクワクする将来像は見えてきません。

講演では、NRI 理事長の谷川史郎が、目先の課題解決から想像できる将来像ではなく、当事者である私たちが共感できる 2030 年の姿について、皆さまと一緒に考えていきます。

パネルディスカッションでは、さまざまな分野で活躍する先駆者たちが、「モチベーションを持ち続けるためのワクワクする目的」について議論します。具体的には、これから 15 年間の社会変化を踏まえ、ビジネスを進める上で、どんな心構えや備えをすべきかなどについて、ヒントとなりうるものを示したいと考えています。

皆さまの参加をお待ちしております。

■開催日時・会場・定員・プログラム

全体テーマ	2030年の日本をデザインする		
日時	2015年10月14日(水)	2015年10月19日(月)	2015年10月26日(月)
会場	名古屋国際会議場 センチュリーホール	大阪 コングレコンベンションセンター	東京国際フォーラム ホールA
定員	1,000名	1,000名	2,500名
プログラム (3会場共通)	15:00	ごあいさつ 代表取締役会長兼社長 嶋本 正	
	15:10	【講演】「2030年の日本をデザインする」 理事長 谷川 史郎	
	15:50	休憩	
	16:05	【パネルディスカッション】 「ワクワクする“目的”から考える」	
	17:30	終了	

■NRI 未来創発フォーラム 2015 の登壇予定者

【講演・パネリスト】：3 会場共通







**谷川史郎 野村総合研究所 理事長**

1980年野村総合研究所に入社。主にコンサルティング事業を担当し、2010年取締役役に就任。システムコンサルティング事業本部長、未来創発センター長、取締役専務執行役員を経て、15年6月より現職。ワクワクできる日本の仕組みを作るべく、時代を先駆けるリーダーとの共創ネットワーク構築に奮闘中。専門は、自動車・電気分野のグローバル製造業の事業戦略コンサルティング。近著に『日本人の「稼ぐ力」を最大化せよ』がある。





## 【パネリスト】(敬称略)

※開催地で登壇者が異なります。また、予告なく変更となる場合がございます。

### <東京>

	<p><b>竹内 薫 サイエンス作家</b></p> <p>東京大学教養学部・東京大学理学部卒。加・マギル大学大学院修了(高エネルギー物理学理論)。理学博士。大学院修了後、サイエンス作家として活動。物理学の解説書や科学評論を中心に100冊余を発売。著書『99.9%は仮説～思い込みで判断しないための考え方』は40万部超のベストセラー。物理、数学、脳、宇宙など幅広い科学ジャンルで発信を続け、テレビ、ラジオ、講演でも活動している。JAXA広報対応外部委員会委員。</p>
	<p><b>奥山 清行 工業デザイナー / KEN OKUYAMA DESIGN 代表</b></p> <p>ゼネラルモーターズ社(米)チーフデザイナー、ボルシェ社(独)シニアデザイナー、ピニンファリーナ社(伊)デザインディレクターを歴任。現在はKEN OKUYAMA DESIGN 代表として、企業コンサルティング業務のほか自身のブランドで自動車・インテリアプロダクト・眼鏡の開発から販売まで行う。トラクターを始めとするヤンマー製品、秋田新幹線、北陸新幹線、2017年運行開始予定の豪華列車「四季島」などを手掛ける。著書に『100年の価値をデザインする』等。</p>
 <small>撮影：神戸雄太郎</small>	<p><b>佐渡島 庸平 株式会社コルク 代表取締役社長</b></p> <p>講談社にて、週刊モーニング編集部所属。『バガボンド』(井上雄彦)、『ドラゴン桜』(三田紀房)、『モダンタイムス』(伊坂幸太郎)などの編集を担当。2012年に退社し、クリエイターのエージェント会社、コルクを設立。現在、漫画作品では『オチビサン』、『鼻下長紳士回顧録』(安野モヨコ)、『宇宙兄弟』(小山宙哉)、『テンプリズム』(曾田正人)などに加え、小説作品の編集にも携わっている。</p>
	<p><b>山崎 直子 宇宙飛行士</b></p> <p>1999年国際宇宙ステーション(ISS)の宇宙飛行士候補者に選ばれる。ソユーズ宇宙船運航技術者、スペースシャトル搭乗運用技術者の資格取得後、2010年4月、スペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ。ISS組立補給ミッションSTS-131に従事。2011年JAXA退職。内閣府宇宙政策委員会委員、松戸市民会館名誉館長などを務める。著書に『夢をつなぐ』、『瑠璃色の星』等。</p>

### <大阪>

	<p><b>福島 敦子 ジャーナリスト</b></p> <p>津田塾大学卒。中部日本放送を経て1988年に独立。NHK、TBSなどで報道番組を担当。テレビ東京の経済番組や週刊誌「サンデー毎日」での連載対談、日本経済新聞など、これまでに700人超の経営者取材。経済・経営をはじめ、環境、コミュニケーション、農業・食などをテーマに講演やフォーラムでも活躍。上場企業社外取締役や経営アドバイザーも務める。著書に『愛が企業を繁栄させる～ビジョナリーな経営者の共通原理～』等。</p>
	<p><b>迫 慶一郎 建築家/ SAKO 建築設計工社代表</b></p> <p>東京工業大学大学院修了。山本理頭設計工場勤務後、2004年北京にて「SAKO建築設計工社」を設立。同年コロンビア大学客員研究員を務める。現在、東京と福岡にも事務所を構え、中国、日本を中心に、韓国、モンゴル、スペインでも仕事を行う。建築とインテリアなど、完成したプロジェクトは100を超える。国内外で受賞多数。近著に『希望はつくる あきらめない、魂の仕事』。</p>
	<p><b>平尾 誠二 神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー、元 ラグビー日本代表監督</b></p> <p>同志社大学在学中、史上初の大学選手権3連覇に貢献。卒業後、英国留学を経て神戸製鋼所に入社。入社3年目よりチームを7年連続日本一に導く。87、91、95年のワールドカップに連続出場し、91年にはキャプテンを務め、日本代表初勝利を飾る。現役引退後は2000年まで日本代表監督を務め、99年のワールドカップにチームを導く。著書に『理不尽に勝つ』、『人は誰もがリーダーである』、最新刊『求心力』(2015年3月発刊)等。</p>
	<p><b>山崎 亮 studio-L 代表、東北芸術工科大学教授(コミュニティデザイン学科長)</b></p> <p>工学博士。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年 studio-L 設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。「海士町総合振興計画」、「studio-L 伊賀事務所」、「しまのわ2014」でグッドデザイン賞、「親子健康手帳」でキッズデザイン賞受賞。著書に『コミュニティデザイン』等。慶応義塾大学特別招聘教授。</p>

## <名古屋>



### 竹内 薫 サイエンス作家

東京大学教養学部・東京大学理学部卒。加・マギル大学大学院修了（高エネルギー物理学理論）。理学博士。大学院修了後、サイエンス作家として活動。物理学の解説書や科学評論を中心に100冊余を発売。著書『99.9%は仮説～思い込みで判断しないための考え方』は40万部超のベストセラー。物理、数学、脳、宇宙など幅広い科学ジャンルで発信を続け、テレビ、ラジオ、講演でも活動している。JAXA広報対応外部委員会委員。



### 加藤 百合子 株式会社 エムスクエア・ラボ 代表取締役

東京大学農学部卒、英国で修士号取得後、NASAの事業に参画。帰国後、子育ての中で社会基盤としての農業の大切さに気付き、2009年 エムスクエア・ラボを設立。2012年 青果流通革新「ベジプロバイダー事業」で政策投資銀行・第1回女性新ビジネスプランコンペ大賞受賞。経済財政諮問会議「選択する未来」専門委員などを経て、農研機構評価委員、農水省ボランティアプランナーを務めるほか、農業関連の協議会を運営中。



### 日比野 克彦 アーティスト、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授

80年代ダンボール作品で注目され、82年に第3回日本グラフィック展大賞受賞。近年は地域の人々と制作を行いながら、受け手の力に焦点を当てたアートプロジェクトを展開している。主なプロジェクトに、03年「明後日新聞社文化事業部」、「明後日朝顔」、06年「アジア代表日本」、07年「種は船」、10年「海底探査船美術館」等。日本サッカー協会理事。岐阜県美術館館長。



### 福岡 伸一 生物学者、青山学院大学教授

京都大学卒。米国ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て青山学院大学教授。サントリー学芸賞を受賞し、77万部を超えるベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』、『動的平衡』ほか、「生命とは何か」を動的平衡論から問い直した著作を数多く発表。近刊に『変わらないために変わり続ける』。大のフェルメール好きとしても知られ、世界中に散らばるフェルメールの全作品を巡り『フェルメール 光の王国』を上梓。

## ■参加申し込み方法

参加は無料ですが、事前に「ウェブサイト」または「はがき」でお申し込みをお願いします。なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

① ウェブサイト：<http://www.nri.com/jp/>

② はがき：参加希望会場（名古屋/大阪/東京）、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、ご職業、電話番号をご記入の上、以下の宛先までお送りください。

宛先	〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル 6F 株式会社コングレ内 「NRI 未来創発フォーラム 2015」事務局 行
----	--

## 【ニュースリリース・フォーラムに関するお問い合わせ先】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 潘、鈴木  
TEL：03-6270-8100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

## 【お申し込みについてのお問い合わせ先】

「NRI 未来創発フォーラム 2015」事務局  
TEL：0120-901-910（電話受付時間：月～金 [土日祝除く] 9:30～17:30）  
E-mail：mirai2015@congre.co.jp